



福島県労連

2025年7月15日 Vol. 299(7月号) ~会内資料~

発行/福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町 2-5 一番ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fkсроren@soleil.ocn.ne.jp

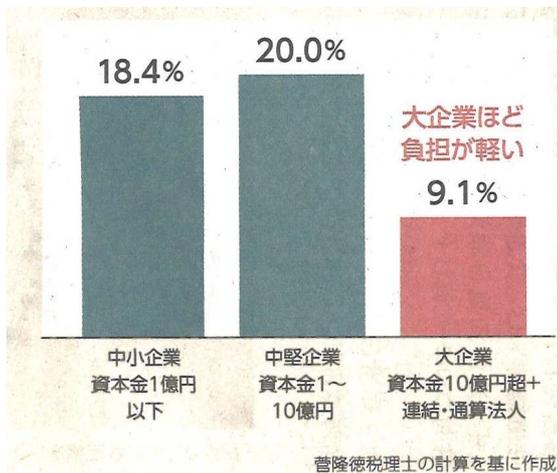
URL:<https://fkсроren.org/>

7月20日投票 参議院選挙

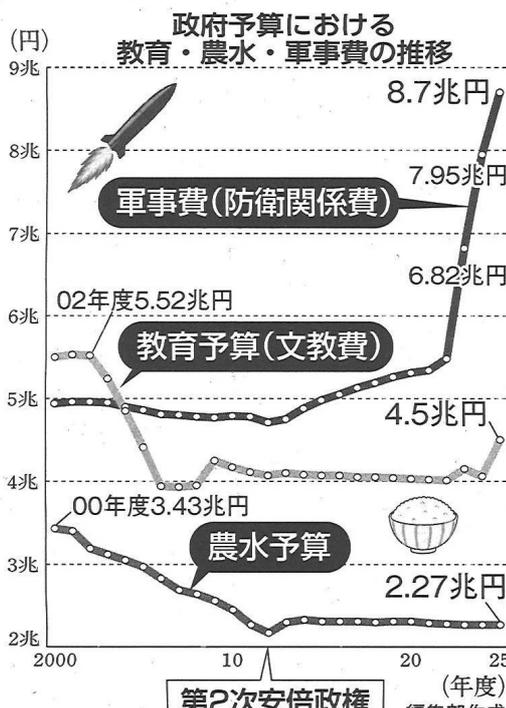
みんなで投票に行こう!

●大企業は応分の負担を!

資本階級別の法人税実質負担率 (2022年度)



(「全国商工新聞」7月7日号より)



(「新婦人しんぶん」6月28日号より)

自公政権を少数に追いこみ、
くらしと平和を守るねがいを実現しよう!

この間、私たちは「中小企業を支援して、全国一律・1500円以上の最低賃金」「ケア労働者の抜本的な処遇改善と増員」「教職員の増員と残業代の支払い」「消費税減税、インボイス廃止」などについて、声を上げて、国政の大きな問題に押し上げてきました。

要求実現のカギは①史上最高の利益を上げ続けている大企業と富裕層に応分の負担を求めること、②1兆円めざし拡大を続ける大軍拡をやめること

通常国会では、昨年の衆議院選挙で自公政権が少数になったことで、高額療養費の上限引き上げの凍結、選択的夫婦別姓制度や企業・団体献金禁止法案の審議入りなどの変化がうまれました。

衆議院選挙に続き、参議院選挙で、自公政権を少数に追い込むことができれば、要求実現の展望が大きく広がります。くらしと平和を守るねがいを現実

大軍拡にストップを!

石破政権は、軍事費について、2027年度に年額11兆円にすることをめざし大軍拡をすすめています。米国のトランプ政権はGDP比3.5%=21兆円に拡大せよと迫っていますが、石破政権は拒否していません。

平和もくらしも押しつぶす大軍拡を許してはいけません。今必要なのは戦争の準備ではなく、戦争を起こさないための外交努力です。「大軍拡ノー」の審判を!

「核兵器のない世界」を！ーみんなでアピール！

「2025年国民平和行進」は、猛暑の中、中通り（6月21日～28日）、浜通り（6月22日～26日）、会津（6月21日～24日）の3

コースで、行進やスタンディングなどにとりくみ、「核兵器のない世界を実現しよう」とアピールしました。各地のようすを紹介します。



<二本松>6月24日、二本松インター入口でスタンディングアピール。



<福島>6月21日、飯坂地区行進出発式。福島地区では3日間、延べ392人が参加。労働組合からも多くの参加がありました。



<須賀川>6月25日、須賀川市tetteで集会後に、市内を行進(40人)。市民から「がんばって」の激励も。鏡石ウエルシア前ではスタンディングを行いました(30人)。



<郡山>6月24日、25日の両日、開成山野球場入り口をスタート地点にして行進。1日目42名(郡山市職労、郡山医療生協労組から多くの参加者)、2日目23名が参加しました。



<会津若松>6月23日、野口英世青春広場で集会を開催し、その後、30分間、神明通りを行進しました(約30人)。



<白河>6月28日、震災復興記念公園で集会後、市役所に向けて行進(30人)。子どもたちには風船を配り、アピール。その後、栃木県に引き継ぎました。



<相双>6月22日、新地町役場前で、宮城県の行進団から引き継ぎました。通し行進者の渡邊正郎さんも福島県入りました。



<いわき>6月26日、いわき市小名浜の浜通り医療生協病院出発で行進(参加者44人)。その後、茨城県の平潟公民館で引継ぎをし、24日からの3日間の行進を終えました。

ようこそ!労働組合へ!



各職場で、新入職員や新入組合員を歓迎する行事が取り組まれています。そのようすをレポートしていただきました。



(二本松市職員労働組合 新入組合員歓迎会のようす)

新入組合員歓迎会 — 自治労連二本松市職労

自治労連二本松市職員労働組合では、5月23日(金)に、今年度、新たに加わった6名の新入組合員の歓迎会が盛大に執り行われました。

会に先立って菅野執行委員長から大きな紙を広げながらの趣向を凝らした素敵な挨拶がありました。集まった組合員の反応からは菅野執行委員長への愛が感じられました。



(福島医療生協労組 新入職員学習交流集会のようす)

新入職員学習交流会 — 福島医療生協労組

その後は新入組合員がそれぞれ自己紹介し、緊張の中、同じ職場の先輩や先輩組合員からの質問にこたえるなど、新入組合員と年齢の近い若手職員からベテランまで自治労連の雰囲気そのものといった和やかで楽しい時間となりました。

福島医療生活協同組合労働組合は、4月11日(金)、わたり病院内で、新入職員を対象にした学習交流集会を開催し、13

人が参加しました。

集会の初めは、日本医労連の方から共済の説明を受けました。次にプレゼントをかいた企画で、ペーパータワーやジェスチャーゲームで盛り上がりました。最後は先輩スタッフを交え、仕事への期待や不安、どんな職員になりたいかなどについて、グループで会話し、楽しく交流を深めました。

転入者・新採用者歓迎集會 — 県教組安達支部

県教職員組合安達支部は、6月20日(金)、昨年度から再開した、転入者、新採用者を歓迎する会を、今年も、本宮市内で開催しました。

「働き方改革」といいながら、時間外労働の縮減が図られず、個々の学校任せになっている実態や、教職員の未配置により教職員にシワ寄せになっていることなど職場の状況が交流されました。また組合への仲間を増やし、力を合わせて働く環境を変えていこうなど和やかに懇談しました。





まちがいは7つ



被爆80年

原水爆禁止世界大会に オンラインで参加しましょう!

毎年開催されている「原水爆禁止世界大会」は、現地での代表参加とあわせ、オンライン参加者も募集しています。今年は「被爆80年」の節目の年です。ぜひご参加ください。

(1)オンライン参加できる日程について

- ・8月4日(月) 14:00~16:30
被爆体験の継承と未来—被爆80年広島をつどい
- ・8月6日(水) 10:30~13:00 ヒロシマデー集会
- ・8月7日(木) 15:00~17:30
被爆体験の継承と未来—被爆80年長崎をつどい
- ・8月9日(土) 10:30~13:00 ナガサキデー集会

(2)オンライン参加費について

8月4日・7日は1500円、6日・9日は2500円(被爆者募金1000円含む)。

(3)オンライン参加登録方法について

参加登録フォーム (bm94199mw@f.bmb.jp)、または参加登録用紙で申し込みます。くわしくは、県労連、各地方労連にお問い合わせください。

(4)申し込みの締め切りは、7月28日(月)です。

応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります!

応募はハガキ(メールも可)に、①クイズの答え、②氏名(ふりがなも)、③住所、④所属労組名、⑤ひとことを必ず(必要な方はペンネームも)書き添えてご応募ください。締め切りは8月15日です。抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。

297号(5月号)のクイズの答えと当選者

答えは①真鯉のヒレ②緋鯉の口③女兒の兜の鍬形④中央の花⑤中央男児の服の裾⑥男児の持っている鯉のぼりのポール⑦左側男児の兜のつくりでした。応募者は10名で7名が正解。次の方に図書カードを送ります。

- ◇ホエイさん 福島県医労連
- ◇だちんさん みやぎ生協労組
- ◇赤べこさん 会津地方労連
- ◇ミヤクミヤクさん 二本松市職労
- ◇スマイルさん コープあいづ労組

福島県労連第37回定期大会

<日時>8月3日(日)午前10時~午後3時30分

<会場>二本松市福祉センター

聞いて聞いて

私の思いみんなの願い

☆もうすぐ国民の審判の日
(二本松市職労 ミヤクミヤクさん)

☆貴重な一票、棄権せずに投票しましょう
(みやぎ生協労組 だちんさん)

☆今年もエアコン無しの生活
(福厚労鹿島分会 かめさん)

☆6月からエアコンをつけていますが、電気代が心配でも熱中症で亡くなる方もいます。エアコンつけましょうね
(あいづ地方労連 あかりんごさん)

☆我が家の備蓄米はそろそろ底をつきそうです。政府の備蓄米は今いずこ
(みやぎ生協労組 カビゴンママさん)

自動車共済

割安な共済掛金、補償は充実!
等級別割引・割増の継承ができる!

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ